

薬剤部からのお知らせ 2018 No.9



平成30年9月7日発行

医薬品の採用・中止・変更について —平成30年9月6日薬事委員会結果報告—

①院内新規試用医薬品

医薬品名(成分名)	薬品分類
アルプロスタジル注 5 μ g「武田テバ」(アルプロスタジル)	プロスタグランジン E1 製剤
パルモディア錠 0.1mg(ペマフィブラート)	脂質異常症治療剤
献血ヴェノグロブリン IH10%静注 5g/50mL (ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン)	血漿分画製剤
献血ヴェノグロブリン IH10%静注 20g/200mL (ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン)	血漿分画製剤
シベクトロ点滴静注用 200mg(デジズリドリン酸エステル)	オキサゾリジノン系合成抗菌剤
ゾフルーザ錠 10mg(バロキサビル マルボキシル)	抗インフルエンザウイルス剤
ゾフルーザ錠 20mg(バロキサビル マルボキシル)	抗インフルエンザウイルス剤

⇒ 平成30年9月19日より処方開始の予定です。

②院内製剤変更医薬品

変更前医薬品名 ⇒ 変更後医薬品名(成分名)	薬品分類
クレメジン細粒分包 2g ⇒ クレメジン速崩錠 500mg	慢性腎不全用剤

⇒ 旧製剤の在庫がなくなり次第、変更とします。

③院内採用中止医薬品

医薬品名(成分名)	薬品分類
ベサノイドカプセル 10mg(トレチノイン)	急性前骨髄球性白血病治療剤
ベトブティック点眼液 0.5%(ベタキソロール塩酸塩)	緑内障・高眼圧症治療剤
献血ヴェノグロブリン IH5%静注 5g/100mL (ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン)	血漿分画製剤
献血ポリグロビン N10%静注 5g/50mL (pH4 処理酸性人免疫グロブリン)	血漿分画製剤
コントミン筋注 10mg(クロルプロマジン塩酸塩)	精神神経安定剤
シンビット静注用 50mg(ニフェカラント塩酸塩)	不整脈治療剤
スミフェロン注バイアル 300 万 IU(インターフェロン α)	天然型インターフェロン α 製剤

⇒ 院内の在庫がなくなり次第、処方中止とします。

④院外採用中止医薬品

医薬品名(成分名)	薬品分類
ヒューマリン R 注カート 300 単位(インスリンヒト)	インスリン製剤
パイエット皮下注 5 μ g ペン 300(エキセナチド)	GLP-1 受容体作動剤
オングリザ錠 2.5mg(サキサグリプチン水和物)	DPP-4 阻害剤
ノービア錠 100mg(リトナビル)	HIV 感染症治療剤
レイアタツカプセル 150mg(アタザナビル硫酸塩)	HIV 感染症治療剤
イクスタンジカプセル 40mg(エンザルタミド)	前立腺癌治療剤
ガスター散 10%(ファモチジン)	消化性潰瘍治療剤
ノボエイト静注用 2000(ソロクトコグ アルファ)	血液凝固因子製剤
アレジオン錠 20mg(エピナスチン塩酸塩)	抗アレルギー剤
セレスタミン配合錠(ベタメタゾン、d-クロロフェニラミンマレイン酸塩)	抗アレルギー剤
メバロチン錠 10mg(プラバスタチンナトリウム)	脂質異常症治療剤
リピートル錠 10mg(アトルバスタチンカルシウム水和物)	脂質異常症治療剤

⇒ 在庫がなくなり次第中止としますが、最終を平成 30 年 12 月 31 日とします。

⑤銘柄変更医薬品

変更前医薬品名 ⇒ 変更後医薬品名	薬品分類
レバミピド錠 100mg「EMEC」 ⇒ レバミピド錠 100mg「オーツカ」	胃炎・胃潰瘍治療剤

⇒ 旧製剤の在庫がなくなり次第、変更とします。

⑥剤型変更医薬品

変更前医薬品名 ⇒ 変更後医薬品名	(外) : 院外専用医薬品	薬品分類
イクスタンジカプセル 40mg ⇒ イクスタンジ錠 40mg		前立腺癌治療剤
プレセデックス静注液 200 μ g「ファイザー」 ⇒ プレセデックス静注液 200 μ g/50mL シリンジ「ファイザー」		$\alpha 2$ 作動性鎮静剤

⇒ 旧製剤の在庫がなくなり次第、変更とします。

⑦販売中止医薬品

医薬品名(成分名)	(外) : 院外専用医薬品	薬品分類
パーキン糖衣錠 50mg(プロフェナミン塩酸塩) ^(外)		抗パーキンソン剤

⇒ 在庫がなくなり次第、処方中止とします。

⑧販売中止に伴う製剤変更医薬品

変更前医薬品名 ⇒ 変更後医薬品名	薬品分類
ヒーロン 0.85 眼粘弾剤 1% ⇒ ヒーロン眼粘弾剤 1%シリンジ 0.85mL	眼科手術補助剤

⇒ 旧製剤の在庫がなくなり次第、変更とします。

【院内新規試用医薬品】

(アルプロスタジル)

▶アルプロスタジル注 5 μ g 「武田テバ」 劇

Alprostadil 5 μ g/A [武田テバ]

〔薬価〕971 円/管

〔貯法〕遮光、禁凍結、5℃以下

【効】(注) ①慢性動脈閉塞症(バージャー病、閉塞性動脈硬化症)における四肢潰瘍ならびに安静時疼痛の改善 ②下記疾患における皮膚潰瘍の改善：進行性全身性硬化症、全身性エリテマトーデス ③糖尿病における皮膚潰瘍の改善 ④振動病における末梢血行障害に伴う自覚症状の改善ならびに末梢循環・神経・運動機能障害の回復 ⑤動脈管依存性先天性心疾患における動脈管の開存 ⑥経上腸間膜動脈性門脈造影における造影能の改善

【用】(注) ①②③④1 日 1 回 5～10 μ g をそのまま又は輸液に混和して緩徐に静注、又は点滴静注する。⑤輸液に混和し、開始時 5ng/kg/分として持続静注する。⑥1 回 5 μ g を生理食塩液で 10mL に希釈し、造影剤注入 30 秒前に 3～5 秒間で経カテーテル的に上腸間膜動脈内に投与する。

(ペマフィブラート)

▶パルモディア錠 0.1mg

Parmodia 0.1mg/錠 [興和]

〔薬価〕33.9 円/錠

【効】高脂血症(家族性を含む)

【用】(内) 1 回 0.1mg を 1 日 2 回朝夕に投与する。最大用量は 1 回 0.2mg を 1 日 2 回までとする。

(ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン)

▶献血ヴェノグロブリン IH10%静注 5g/50mL

Venoglobulin IH 5g/50mL/V [日本血液製剤機構]

〔薬価〕38,547 円/管

▶献血ヴェノグロブリン IH10%静注 20g/200mL

Venoglobulin IH 20 g/200mL/V

〔薬価〕154,188 円/管

〔貯法〕禁凍結、10℃以下

【効】(注) ①低並びに無ガンマグロブリン血症 ②重症感染症における抗生物質との併用 ③特発性血小板減少性紫斑病(他剤が無効で、著明な出血傾向があり、外科的処置又は出産等一時的止血管理を必要

とする場合) ④川崎病の急性期(重症であり、冠動脈障害の発生の危険がある場合) ⑤多発性筋炎・皮膚筋炎における筋力低下の改善(ステロイド剤が効果不十分な場合に限る) ⑥慢性炎症性脱髄性多発根神経炎(多巣性運動ニューロパチーを含む)の筋力低下の改善 ⑦慢性炎症性脱髄性多発根神経炎(多巣性運動ニューロパチーを含む)の運動機能低下の進行抑制(筋力低下の改善が認められた場合) ⑧全身型重症筋無力症(ステロイド剤又はステロイド剤以外の免疫抑制剤が十分に奏効しない場合に限る) ⑨天疱瘡(ステロイド剤の効果不十分な場合) ⑩血清 IgG2 値の低下を伴う、肺炎球菌又はインフルエンザ菌を起炎菌とする急性中耳炎、急性気管支炎又は肺炎の発症抑制(ワクチン接種による予防及び他の適切な治療を行っても十分な効果が得られず、発症を繰り返す場合に限る) ⑪水疱性類天疱瘡(ステロイド剤の効果不十分な場合) ⑫ギラン・バレー症候群(急性増悪期で歩行困難な重症例)

【用】(注) 直接静注する場合は、極めて緩徐に行うこと。①1 回 200～600mg(2～6mL)/kg を 3～4 週間隔で点滴静注又は直接静注する。②成人には 1 回 2,500～5,000mg(25～50mL)を、小児には 1 回 100～150mg(1～1.5mL)/kg を点滴静注又は直接静注する。③1 日 200～400mg(2～4mL)/kg を点滴静注又は直接静注する。5 日間使用しても症状に改善が認められない場合は、以降の投与を中止すること。④1 日 400mg(4mL)/kg を 5 日間点滴静注又は直接静注、若しくは 2,000mg(20mL)/kg を 1 回点滴静注する。⑤⑧成人には 1 日 400mg(4mL)/kg を 5 日間点滴静注する。⑥1 日 400mg(4mL)/kg を 5 日間連日点滴静注又は直接静注する。⑦「1,000mg/kg(10mL)を 1 日」、又は「500mg/kg(5mL)を 2 日間連日」を 3 週間隔で点滴静注する。⑨1 日 400mg(4mL)/kg を 5 日間連日点滴静注する。⑩初回は 300mg(3mL)/kg、2 回目以降は 200mg(2mL)/kg を投与する。投与間隔は、4 週間とする。⑪1 日 400mg(4mL)/kg を 5 日間連日点滴静注する。⑫1 日 400mg(4mL)/kg を 5 日間連日点滴静注する。

【院内製剤変更医薬品】

(テジゾリドリン酸エステル)

▶シベクトロ点滴静注用 200mg

Sivextro 200mg/V [MSD]

〔薬価〕28,084 円/瓶

【効】テジゾリドに感性のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）による下記感染症：深在性皮膚感染症、慢性膿皮症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、びらん・潰瘍の二次感染

【用】(注)200mg を 1 日 1 回、1 時間かけて点滴静注する。

(バロキサビル マルボキシル)

▶ゾフルーザ錠 10mg

Xofluza 10mg/錠 [塩野義]

〔薬価〕1507.5 円/錠

【効】A 型又は B 型インフルエンザウイルス感染症

【用】(内)成人及び 12 歳以上の小児には、20mg 錠 2 錠を単回投与する。ただし、体重 80kg 以上の患者には 20mg 錠 4 錠を単回投与する。12 歳未満の小児には、以下の用量を単回投与する。

40kg 以上：20mg 錠 2 錠

20kg 以上 40kg 未満：20mg 錠 1 錠

10kg 以上 20kg 未満：10mg 錠 1 錠

(球形吸着炭)

▶クレメジン速崩錠 500mg

Kremezin 500mg/錠 [田辺三菱]

〔薬価〕43.5 円/錠

【効】下記の疾患における尿毒症症状の改善及び透析導入の遅延：慢性腎不全(進行性)

【用】(内)1 日 6g を 3 回に分割投与する。

【剤型変更医薬品】

(エンザルタミド)

▶イクスタンジ錠 40mg

Xtandi 40mg/錠 [アステラス]

〔薬価〕2354.1 円/錠

(デクスメデトミジン塩酸塩)

▶プレセデックス静注液 200μg「ファイザー」

Precedex 200μg/50mL/本 [ファイザー]

〔薬価〕5,212 円/筒